

日野町告示第56号

令和3年第10回日野町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和3年10月20日

日野町長 塚 田 淳 一

1. 期 日 令和3年10月27日
 2. 場 所 日野町議会議場
 3. 付議事件 令和3年度日野町一般会計補正予算（第8号）
-

○開会日に応招した議員

中 山 法 貴	梅 林 敏 彦
山 形 克 彦	金 川 守 仁
松 尾 信 孝	中 原 信 男
安 達 幸 博	佐々木 求
竹 永 明 文	小 谷 博 徳

○応招しなかった議員

な し

第10回 日野町議会臨時会会議録（第1日）

令和3年10月27日（水曜日）

議事日程

令和3年10月27日 午前10時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- （1）議会関係の報告（議長）
 - （2）一般行政報告（町長）
- 日程第4 議案第74号 令和3年度日野町一般会計補正予算（第8号）（町長）
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- （1）議会関係の報告（議長）
 - （2）一般行政報告（町長）
- 日程第4 議案第74号 令和3年度日野町一般会計補正予算（第8号）（町長）
-

出席議員（10名）

1番 中山法貴	2番 梅林敏彦
3番 山形克彦	4番 金川守仁
5番 松尾信孝	6番 中原信男
7番 安達幸博	8番 佐々木求
9番 竹永明文	10番 小谷博徳

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 ————— 伊 田 喜 浩 書記 ————— 神 崎 猛
書記 ————— 生 田 直 子

説明のため出席した者の職氏名

町長 ————— 塚 田 淳 一 副町長 ————— 音 田 守
教育長 ————— 生 田 求 総務課長 ————— 渡 部 裕 之
住民課長兼会計管理者 ——— 遠 藤 律 子 企画政策課長 ————— 荒 木 憲 男
健康福祉課長 ————— 住 田 秀 樹 産業振興課長 ————— 角 井 学
建設水道課長 ————— 飛 田 朋 伸 教育課長 ————— 砂 流 誠 吾

午前10時00分開会

○議長（小谷 博徳君） おはようございます。ただいまの出席議員数は10人であり、定足数に達していますので、これより令和3年第10回日野町議会臨時会を開会いたします。

本日の臨時会は、マスク着用や換気を行うなど、新型コロナウイルス感染症対策を講じて進めます。

出席議員にはタブレット端末機の使用を例規確認のため許可しておりますので、御了承ください。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました日程のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小谷 博徳君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員には、会議規則第125条の規定により、8番、佐々木求議員、9番、竹永明文議員の2名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（小谷 博徳君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日の1日間にいたしたいと思いを。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日の1日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（小谷 博徳君） 日程第3、諸般の報告を行います。

本町の監査委員から、第9回定例会以後に実施された、地方自治法第235条の2の規定による例月出納検査の結果について報告がありました。別紙写しを配付し、報告といたします。

次に、議会関係について報告いたします。

10月3日、全町一斉防災訓練が行われ、議長が災害対策本部に参加いたしました。

10月12日、教育民生常任委員会を開催しております。

10月13日、日野町議会主催で、日野郡の医療を考える講演会を開会いたしました。

10月14日、総務経済常任委員会を開催しております。

10月15日、西部町村議会議長会連絡会が開催され、議長が出席いたしました。

10月16日、「義務教育学校」の可能性を考えるシンポジウムが開催され、議員多数が参加いたしました。

10月20日、町戦没者追悼式が行われ、議長が参列いたしました。

10月25日、26日には、全国市町村国際文化研修所による町村議会議員特別セミナーが開催され、議員がオンラインにより受講いたしました。

議会だより130号発行のため、10月11日、21日に議会広報常任委員会を開催しております。

続いて、一般行政報告を埴田町長が行います。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 令和3年第9回議会定例会以降の一般行政報告を行います。

初めに、10月3日日曜日に実施いたしました、全町一斉防災訓練について報告いたします。今年の全町一斉防災訓練では、台風接近に伴う大雨により土砂災害及び洪水の危険性が高まったと想定し、時間経過とともに高齢者等避難から避難指示へと警戒レベルが変化するのに合わせて、住民の皆様がそのとき何に注意し、どんな行動を取っていただくべきか、どのように避難するの

かを防災無線で放送しながら、避難行動訓練を実施していただきました。また、同時に、役場においては自治会の御協力をいただき、災害対策本部の実働訓練を行いました。人はなかなか現実
に直面したとき、慌ててしまい、自分がまず何をなすべきか、どんなことに注意を払うべきか、
払わなければならないか分からなくなってしまうものでございます。一つ一つの行動を確認しな
がら実際にやってみる、有意義な訓練になったのではないかと思います。

続いて、10月13日に日野町議会が主催されました、日野郡の医療を考える講演会に参加い
たしました。日野病院の孝田院長が、「日野郡の医療の問題点と将来展望」と題し、講演され、人
口減少社会における今後の医療の在り方などの話を聞き、持続可能な地域医療体制の確保が喫緊
の課題であると改めて認識したところでございます。

続いて、10月16日土曜日に、「義務教育学校」の可能性を考えるシンポジウムを開催いたし
ましたので、その概要について報告いたします。このシンポジウムは、新型コロナウイルス感染
症対策として入場者数の制限を設け、あわせて、チャンネルひのでのライブ配信をするという方
法で、会場には約50名の町民、関係者の皆様にお越しいただきました。

第1部では、「魅力あふれる義務教育学校へ ～その可能性を探る～」と題して、公立鳥取環境
大学の川口有美子先生に御講演いただきました。川口先生は、なぜ義務教育学校がよいのか、先
行事例から見えてくる効果やメリット、そして、日野学園の魅力づくりや可能性について、制度
の成り立ちなども含めて分かりやすいお話をしていただきました。第2部では、開校に向けて検
討を重ねている3つの委員会報告を行いました。校舎建設検討委員会からは、既存校舎の改修場
所、増築校舎の教室の配置などについて、教育課程委員会からは、教育目標、目指す子供の像、
校訓などについて、開校準備委員会からは、校名、校章の決定などについて現段階での検討状況
を報告させていただきました。

当日の資料につきましては、町のホームページに掲載しております。また、会場からいただき
ました御質問などへの回答につきましても、今後、掲載することとしております。

続いて、鳥取県日野県土整備局との意見交換会を10月21日に開催いたしましたので、その
概要を報告いたします。例年ですと5月に開催しておりましたが、今年度は、新型コロナウイルス
感染症の影響で10月の開催となりました。県土整備局からは、本年度の予算概要や主要事業
についての説明と、各種事業箇所の掘り起こしについての依頼があり、町からは、道路事業、河
川、治山事業の50か所の要望を行いました。これら事業の必要性、緊急性等について意見を交
換し、特に砂防、治山堰堤の流末処理について、国、県等での事業化について強く要望したとこ
ろでございます。

続いて、10月25日、地域高規格道路江府三次線建設促進期成会による国土交通省中国地方整備局、広島県などへの要望活動が行われましたので、その概要を報告いたします。今回の要望は、地域高規格道路江府三次道路の整備促進について、国土交通省の直轄権限代行区間である鍵掛峠道路区間を着実かつ早期に整備すること。鳥取県が施工する江府道路の佐川から武庫までの4キロメートルについて整備を促進すること。全延長約86キロメートルのうち約32キロメートルの調査区間を整備区間に、未着手の約32キロメートルを事業着手することなど、建設促進期成会の会長の庄原市長、副会長の日野町長、三次市長の3名で、国土交通省中国地方整備局、広島県などへ要望を行いました。

以上が一般行政報告でございます。

○議長（小谷 博徳君） 以上で諸般の報告を終わります。

日程第4 議案第74号

○議長（小谷 博徳君） 日程第4、議案第74号、令和3年度日野町一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） ただいま上程されました議案第74号、令和3年度日野町一般会計補正予算（第8号）について御説明申し上げます。議案書を御覧いただきたいと思います。

この補正予算は、歳入歳出それぞれ2,333万5,000円を追加し、予算総額を42億557万3,000円とするものでございます。補正額等は2ページ、第1表、歳入歳出予算補正を御覧いただきたいと思います。

このたびの補正予算は、早ければ年内にも開始される新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に係る諸費用を新たに計上するもの。そして、8月13日から15日の豪雨により発生した下菅地内の本郷水路災害復旧事業について、作業ヤード仮設工の追加工事が必要となったこと、また、二次災害を防止するための追加工事が必要になったことなどから増額補正をお願いするものでございます。

詳細につきましては、総務課長から説明させますので、御審議いただきますようよろしくお願いいたします。

○議長（小谷 博徳君） 渡部総務課長。

○総務課長（渡部 裕之君） 議案第74号、令和3年度日野町一般会計補正予算（第8号）につ

いて御説明いたします。

3 ページの歳入歳出補正予算事項別明細書は御覧をいただきたいと思います。

4 ページ、歳入について御説明をいたします。分担金及び負担金、農林水産業費分担金は、小
河内地区水路改修工事及び黒坂地区農道改修工事に係るしっかり守る農林基盤交付金事業分担金
の減額と、小河内地区水路のり面改修工事及び上菅地区水路改修工事に係る農業水路等長寿命
化・防災減災事業分担金の増額、合わせて27万9,000円の減額で、災害復旧費分担金は、
下菅地区の本郷水路災害復旧工事に係る農業用施設災害復旧費分担金として、45万5,000
円の増額です。

次に、国庫支出金、国庫負担金、衛生費負担金は、新型コロナウイルスワクチン接種費用負担
金として、324万9,000円の増額。国庫補助金、衛生費補助金は、新型コロナウイルスワ
クチン接種体制確保事業費補助金として、1,934万1,000円の増額です。県支出金、県
負担金、災害復旧費負担金は、下菅地区の本郷水路に係る農業用施設災害復旧費負担金として、
32万5,000円の増額。県補助金、農林水産業費補助金は、小河内地区水路改修工事及び黒
坂地区農道改修工事に係るしっかり守る農林基盤交付金の減額と、小河内地区水路のり面改修工
事及び上菅地区水路改修工事に係る農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金の増額、合わせて
4万円の減額です。

続いて、5 ページ、繰入金、基金繰入金、財政調整基金繰入金は、今補正の財源として、28
万4,000円の増額です。

次に、6 ページ、歳出について御説明をいたします。衛生費、保健衛生費、予防費は、2,2
59万円の増額です。これは、全て新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に係る予算計上で
あります。報酬は、会計年度任用職員報酬。職員手当等は、ワクチン接種業務に従事する職員の
時間外勤務手当など。共済費は、会計年度任用職員に係る雇用保険掛金。報償費は、接種業務に
従事いただく医師、看護師などへの謝礼。旅費は、会計年度任用職員に係る通勤費用弁償。需用
費及び役務費は、ワクチン接種会場で必要な消耗品、接種券等に係る印刷製本費、コールセンタ
ーの電話移設費用、電話料、郵券料など。委託料は、ワクチン接種のための予診票等作成処理や、
各種システムの改修に伴う電算処理委託料と、接種会場までのバス、タクシー運行に係る委託料。
使用料及び賃借料は、ワクチン接種会場の設営に必要な物品の借り上げ料です。

次に、7 ページ、農林水産業費、農業費、農地費は、55万5,000円の減額です。委託料
は、小河内地区水路改修工事及び黒坂地区農道改修工事について、直営で測量設計を実施したこ
となどによる測量設計等委託料の減額。工事請負費は、小河内地区水路改修工事のしっかり守る

農林基盤交付金事業の補助金事業への変更による減額や、小河内地区水路のり面改修工事、上菅地区水路改修工事の事業費変更により、合わせて78万5,000円の減額。負担金、補助及び交付金は、小河内地区水路改修工事のしっかり守る農林基盤交付金事業の補助金事業への変更による増額や、門谷地区農地のり面災害復旧工事補助金の増額など、合わせて93万7,000円の増額です。災害復旧費、農業用施設災害復旧費は、130万円の増額。これは、下菅地区の本郷水路災害復旧に伴う作業ヤード設置などによる工事請負費の増額によるものでございます。

以上が令和3年度一般会計補正予算（第8号）の提案説明でございます。

○議長（小谷 博徳君） 説明が終わりましたので、これより歳入歳出議決事項一括で質疑を行います。

7番、安達幸博議員。

○議員（7番 安達 幸博君） 新型コロナウイルス追加接種3回目についてお尋ねをいたします。

1回目、2回目と資料を頂いておりますが、本町に関しては県内でも大変接種率がよく、上位に位置しております。これもひとえに休みを返上して接種会場等をお世話をいただいている役場職員の方々、それから、日野病院の職員、先生の御協力あつてのことだと思っております。特にこんなに高いっていうのは、私は、県下でも類のない夜間接種等々だと思っておりますので、大変御協力に感謝してるところであります。引き続き3回目もそういった体制でやるということになります。そこで、この大変高い接種率の1回目、2回目の接種証明書なるものがいろんなところで活用の事例が出ております。これ、3回目も含めて、本町ではそういうような証明書の活用をするというような計画はあるのでしょうか、お尋ねをします。

○議長（小谷 博徳君） 埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 新型コロナウイルスワクチン接種、議員おっしゃいましたように、日野町、かなり高い割合で接種していただきました。その中には、議員おっしゃいましたけども、病院関係者の方、そして職員の方、そして、しっかり予約をしていただいた町民の方、そういった積み重ねの結果だと思っておりますし、一番は、県のほうからちゃんとワクチンが不足なく届く、そういうような好循環の結果だと思っております。御質問の趣旨の接種証明書の利用っていうことについては、今のところまだ考えておりません。

○議長（小谷 博徳君） ほかに。

6番、中原信男議員。

○議員（6番 中原 信男君） 3回目の接種に向けての予算ということで、ちょっと新聞等の報道、例えばテレビ等の報道で、日野町の場合、接種のワクチンがファイザー社であったと思いま

す、町長。それで、3回目に向けても同じワクチンを接種したほうが、効果というか、安全性と
いうか、そういうところが報道されてるわけです。3回目に向けてのワクチンの接種が同じファイ
ザーでやっていくべきだと思うんですが、そういう方向に進んでますか、そのことについてち
よっと。

○議長（小谷 博徳君） 埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 3回目の接種についてのワクチンの種類でございます。二、三週間前、
ちょっとはっきり日程は覚えてないんですけども、全県下の首長と知事とで、このワクチン接種
体制についてのオンラインの会議がございました。私どものほうからも、やはり現場の状況とい
う観点で、要は維持管理をする上で、複数のワクチンを管理するっていうのはこれまた大変だし、
そして、どういんですか、接種するときいろんなワクチンがあって、それをそれぞれ打つっ
ていうことも、これも大変なことだと思います。すごい負担になる。両方の観点から、単一のワ
クチン、そして、なおかつ私ども1回目、2回目で慣れてるっていういんですか、打ってるファイ
ザーのワクチン、そういったものをぜひ3回目のワクチンとしては提供していただきたいとい
う御要望はさせていただきました。

○議長（小谷 博徳君） 6番、中原信男議員。

○議員（6番 中原 信男君） 町長、要望をしたということは理解するんですが、町民さんの安
心安全というか、意識の上でも、明確にファイザー社で3回目の接種もいきますよということは
断言できないんですか。そこら辺を、もう今日テレビ見てる方もおられるわけですから、はっき
り要望をしておきましたというところの答弁ではちょっとあまりにも軽いというか、もうちょっ
と明確に発言されたほうがいいと思うんですが、いかがですか。

○議長（小谷 博徳君） 埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 国の確保してるワクチン、随分あるっていうふうにはお伺いしてますけ
れども、今のところ3回目のワクチン、こういうものを供給するよということはまだ決まってお
らないっていうことでございますので、強く要望はいたしますけれども、ここで、うちの町はこ
のワクチンですっていうことはまだ言えないっていうか、状況であるってことは御理解いただき
たいと思います。

○議長（小谷 博徳君） ほかにありませんか。

2番、梅林敏彦議員。

○議員（2番 梅林 敏彦君） 予算の中に送迎バスが入っております。これ、全員協議会での説
明では、これまで無料で実施して、308人の方が利用されたということでした。これは大変か

なりの数だと思うんですが、これはどのような体制で実施されたのか、つまり、路線バスの路線を走られたのか、それ以外のところも行かれたのか、そのシステム内容をちょっと説明していただいて、さらに皆さんの活用を広めていただきたいと思いますと思うんですが、よろしくお願いします。

○議長（小谷 博徳君） 埴田町長。

○町長（埴田 淳一君） 先ほど全協のほうでバス、タクシーの利用が300ちょっと、要は延べ人数、ですから、全体5,000のうちのそのくらいかなっていうことでございます。そして、御質問の趣旨、ちょっと具体的なものですので、担当課長のほうからお答えさせます。

○議長（小谷 博徳君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） お答えいたします。

1回目、2回目接種の際、バス、タクシーの利用について、日本交通と契約をいたしまして、運用を進めてまいりました。運用形態なんですけれども、1回目、2回目につきましてはそれぞれ予約いただいて、その予約の際にバス、タクシーの利用はどうされますかということでお聞きした上で、役場のほうで、それぞれお住まいの地域がございましたので、時間帯ですとか場所ですとか調整させていただいて運用をさせていただきました。地区が、若干ちょっとその際ばらばらだったものですから、調整のほうには苦労したわけなんですけれども、3回目につきましては予約形態も含めて、今後ちょっといろいろ協議させていただいて、もう少し効率的な運用ができるように考えていきたいと思っております。以上です。

○議長（小谷 博徳君） 課長、バス路線で停留所かいう、そのところも若干含んできたようだった。

住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） これ、バス路線を使った運用かどうかということ、御質問の中にありましたけれども、路線バスとは全く関係ない臨時バスっていう形態でやっております。バスだけではなくて、タクシーを、多いときには4台確保いただいて、小回りが利くように、それぞれ住民さんからの御要望もございましたので、臨機応変に対応させていただいたっていうところでございます。以上です。

○議長（小谷 博徳君） 2番、梅林敏彦議員。

○議員（2番 梅林 敏彦君） よく分かりました。ただ、対象はこれはどうなるんでしょうか。高齢者の方のみなのか、あるいは免許を持っていない方に限るとかっていうことがあるんでしょうか。

○議長（小谷 博徳君） 住田健康福祉課長。

○健康福祉課長（住田 秀樹君） 実際運用してまいりましたのが高齢者の方のみではなく、65歳以下の方でもバス、タクシーが必要だなというふうに判断、役場のほうでさせていただいて、実際乗っていただいたケースもございます。以上です。

○議長（小谷 博徳君） ほかにありませんか。

1番、中山法貴議員。

○議員（1番 中山 法貴君） 農林水産業費の農業費、農地費についてお伺いします。

こちら、補正額では55万5,000円の減額となっております。これは、本郷地区水路改修工事10万4,000円、門谷地区農地のり面工事32万円、小河内地区水路改修工事340万円の減額と67万2,000円の増額、小河内地区水路のり面改修工事241万5,000円の増額ということでしょうか。でも、これだと55万5,000円にならないんですが、内訳の詳細をちょっと教えてください。

○議長（小谷 博徳君） 角井産業振興課長。

○産業振興課長（角井 学君） 事業費の内訳をという御質問でございます。

さきの全員協議会におきましては、件数が複数ございますので、主な大きな事業5本について御説明をさせていただきました。この5本につきましては、基本的には大きな増額または新規のものについての御説明でございます。冒頭、全協のほうでも御説明させていただきましたが、このほか、この災害関係の事業、また、水路改修の事業につきましては当初予算でも一部計上しておりまして、その部分の予算について、もう既に事業がスタートして、着手して、入札も終わって、もうある程度減額、予算が不執行の額が見込まれましたので、その部分について減額を図っていると、それが複数事業ございまして、例えば黒坂地区の農道の補修につきましては、当初予算で200万円予算措置させていただきましたが、執行は170万、残額が30万ということで、このたび30万円を減額しているというものもありますし、また、中菅地区の水路改修につきまして、当初予算で80万予算措置したものを、このたび16万円の減額をさしていただいているもの、また、上菅地区の水路改修、これ、当初予算で500万予算措置しておりますが、これについても147万2,000円減額しているというものでございます。ですので、全員協議会では、主要な新規、または増額について御説明して、それ以外で減額になっている水路の補修についても、相殺っていうんですかね、減じて、このたび予算に上げておりますので、その部分で、正確には足し上げてもこの数字と合わないというふうに形になります。以上でございます。

○議長（小谷 博徳君） いいですか。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔討論なし〕

○議長（小谷 博徳君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより、日程第4、議案第74号、令和3年度日野町一般会計補正予算（第8号）の採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小谷 博徳君） 起立多数。よって、議案第74号は、原案のとおり可決されました。

○議長（小谷 博徳君） お諮りいたします。以上で本臨時会に付議された事件は全て議了いたしました。よって、会議規則第7条の規定により閉会いたしたいと思っております。これに異議ありませんか。（「議長、9番」と呼ぶ者あり）

9番、竹永明文議員。

○議員（9番 竹永 明文君） それでは、1点だけちょっとお聞きしたいと思っております。

今、資料として、各議員の机の上に入札結果報告書というものが配付されております。その中で、黒坂駅トイレ改修工事ということで4社指名されておられますが、その中の株式会社ビルフイールという、初めて、私、聞く会社であります。この会社が99.2%で落札されておりますが、この会社はどういう会社なのか、御説明をお願いしたいと思っております。

○議長（小谷 博徳君） これは、一応閉めた後じゃいけんですかいね。

○議員（9番 竹永 明文君） いや、ここへ結果報告で出てるので細かい部分でちゃんと説明していただきたいと思っております。（「いや、動議として取り上げりゃあ問題ないんで」と呼ぶ者あり）

○議長（小谷 博徳君） 今の入札結果について、動議として取り上げるか取り上げないかについて、皆さんの御意見。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） いいですか。

それじゃあ、動議として、今の9番議員の99.2%ですか、これの詳細説明を求めるわけですか。

○議員（9番 竹永 明文君） いやいや、会社、初めて、いいですか。

○議長（小谷 博徳君） はい。

○議員（9番 竹永 明文君） 大体入札は、指名をされて、業者が各年度当初に指名願を出されると思います。その中で、私、長年議員しておりますが、このビルフィールドという会社は初めて聞く会社であって、それが初めて指名に入って、入札で99.2パーという金額で、これ、落札されてるので、この会社の概要、どういう会社なのかちょっと説明をお願いしたいと思います。

○議長（小谷 博徳君） これは、誰が。

荒木企画課長。

○企画政策課長（荒木 憲男君） お答えいたします。

株式会社ビルフィールドさんですけども、米子市にあります。鳥取県の建築格付B級でございます。今回、黒坂駅のトイレ改修工事、設定金額およそ400万円ということで、日野町に入札参加資格の申請が出ております建築工事B級の中から指名させていただいております。以上です。

○議長（小谷 博徳君） 9番、竹永明文議員。

○議員（9番 竹永 明文君） 今の説明で分かりましたが、先ほども言いましたように、会社、いろんな工務店とか、いろいろあるわけです。ここの載ってるのは、今、ビルフィールド、岩崎組、遠藤工務店、これは日野町の、竹田工務店ということで、我々はよく知った会社で、どういう会社なのかというのは分かりますが、今言ったビルフィールドっていう会社は、今、B級っていうのは説明ですけど、どういう会社なのか全然分からない。例えば多く指名願を出しとる中で4社を町が指名してるわけですね。だから、この会社どういう会社なのかいうのをもう少し説明していただかないと、99.2%ですよ、落札率が。普通、常識的には考えられないっていうような金額なんで、その会社はどういう会社なのか、もう少し説明お願いしたいと思います。（「休憩してもらって」と呼ぶ者あり）

○議長（小谷 博徳君） 資料を取りに行くので、休憩。ちょっと休憩します。

午前10時41分休憩

午前10時49分再開

○議長（小谷 博徳君） 再開をいたします。

荒木企画課長。

○企画政策課長（荒木 憲男君） 株式会社ビルフィールドさんですけども、まず、1点、以前から参加資格のほう、日野町のほうにずっと出しておられる。それから、日野町での実績もございま

して、日野町の公民館の外壁、それから、昨年、日野病院のコロナ病棟を建てられたとき、こちら、元請ではなかったんですけど、下請さんのほうで入っていただいて実績もあるということで、建築のB級の中から今回指名をさせていただいたということでございます。

○議長（小谷 博徳君） いいですか。

この件、これでよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） それじゃあ、これで、この入札結果報告、黒坂駅トイレ改修工事、ビルフィールの会社につきましての説明ということで、終わりたいと思います。

ほかにありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（小谷 博徳君） ないようですので、本臨時会に付議された事件は全てこれで議了いたしたいと思います。よって、会議規則第7条の規定により閉会したいと思います。これに異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小谷 博徳君） 異議なしと認めます。

以上で令和3年第10回日野町議会臨時会を閉会いたします。御協力ありがとうございました。

午前10時51分閉会
